

脳卒中ロジックモデル（案）

本文	番号	具体的な施策（C初期アウトカム指標）	大分県	全国	目標値	
第4章 1 循環器 病予防	1	基礎疾患及び危険因子の管理ができています。	大分県	全国	目標値	
		C101	食塩摂取量（男性）	14.7g	—	8.5g
			食塩摂取量（女性）	11.3g	—	7.5g
			野菜摂取量（男性）	279.6g	—	350g
			野菜摂取量（女性）	293.2g	—	350g
		C102	一日の歩数（男性：20～64歳）	7,617	—	9,500
			一日の歩数（女性：20～64歳）	6,881	—	9,500
			一日の歩数（男性：65歳～）	5,341	—	7,500
			一日の歩数（女性：65歳～）	4,936	—	6,500
		C103	定期的な運動（1回30分以上、週2回以上、1年以上継続）を実施している者の割合（男性）	41.2%	—	56.0%
			定期的な運動（1回30分以上、週2回以上、1年以上継続）を実施している者の割合（女性）	32.3%	—	50.0%
		C104	喫煙率（男性）	29.7%	28.8%	15.3%
			喫煙率（女性）	7.3%	8.8%	3.7%
		C105	生活習慣病のリスクを高める量（1日当たりの純アルコール摂取量40g以上）を飲酒している者の割合（男性）	14.9%	15.0%	9.0%
			生活習慣病のリスクを高める量（1日当たりの純アルコール摂取量40g以上）を飲酒している者の割合（女性）	12.6%	8.7%	5.2%
		C106	むし歯のない者（小学生 男性）	35.5%	—	45.0%
			むし歯のない者（小学生 女性）	38.8%	—	45.0%
			むし歯のない者（中学生 男性）	45.8%	—	55.0%
むし歯のない者（中学生 女性）	45.6%		—	55.0%		
むし歯のない者（高校生 男性）	41.9%		—	45.0%		
むし歯のない者（高校生 女性）	39.7%		—	45.0%		
C107	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	215.4	240.3	減少		
C108	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	56.8	64.6	減少		
第4章 2(1) 健診の 普及	2	特定健康診査・特定保健指導を受診できている	大分県	全国	目標値	
		C201 特定健康診査受診率	56.4	55.3	70%	
		C202 特定保健指導実施率	29.9	23.2	45%	
		C203 特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数・予備群者数の割合（40～59歳男性）	35.8%	—	30.0%	
第4章 2(3)2 2(4)4	3	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制が整備されている。	大分県	全国	目標値	
		C301 訪問看護を受ける患者数	4546.0	5180.7	増加	
第4章 2(2) 救急 搬送	4	心肺停止が疑われる者に対してAEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置を実施することができる	大分県	全国	目標値	
		C401 消防局・本部の実施する住民に対する応急手当普及講習修了者数（R1年中）	10,059	1,269,267	維持	
第4章 2(3) 医療 提供 体制	6	脳卒中の急性期医療に対応できる体制が整備されている。	大分県	全国	目標値	
		C601 神経内科医師数	4.4	4.1	維持	
		C602 脳神経外科医師数	7.1	5.9	維持	
		C603 脳卒中リハビリテーション認定看護師数	0.8	0.6	増加	
		C604 脳卒中超急性期対応可能医療機関数	18.0	—	維持	
第4章 2(5) リハビリ	7	廃用症候群を予防し、早期に自立できるリハビリテーション実施体制が整備されている	大分県	全国	目標値	
		C701 リハビリテーションが実施可能な医療機関数	10.8	6.3	維持	
		理学療養士数・作業療法士数・言語聴覚士数（理学療養士）	126.9	72.1	維持	
		C702 理学療養士数・作業療法士数・言語聴覚士数（作業療法士）	74.0	37.7	維持	
		理学療養士数・作業療法士数・言語聴覚士数（言語聴覚士）	25.1	13.1	維持	
C703 脳卒中リハビリテーション認定看護師数（再掲）	0.8	0.6	増加			
第4章 2(3) リハビリ	8	回復期の医療機関等との連携体制が構築されている。	大分県	全国	目標値	
		C801 脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数	7.4	10.5	増加	
第4章 2(5) リハビリ	9	専門医療スタッフにより集中的なリハビリテーションが実施可能な医療機関が整備されている。	大分県	全国	目標値	
		C901 回復期病床数	3,190	—	増加	
		理学療養士数・作業療法士数・言語聴覚士数（理学療養士）（再掲）	126.9	72.1	維持	
		C902 理学療養士数・作業療法士数・言語聴覚士数（作業療法士）（再掲）	74.0	37.7	維持	
第4章 2(3) 医療 提供 体制	10	再発予防の治療や基礎疾患・危険因子の管理、合併症への対応が可能な体制が整備されている。	大分県	全国	目標値	
		C1001 脳卒中リハビリテーション認定看護師数（再掲）	0.8	0.6	増加	
		C1002 訪問診療を実施している病院・診療所数	356	—	399	
		C1003 訪問歯科診療を実施している歯科診療所数	189	—	増加	
		C1004 訪問薬剤指導を実施している薬局数	220	—	増加	
第4章 2(4) 社会 連携	11	急性期および維持期の医療機関や施設、地域の保健医療福祉サービスとの連携体制が構築されている。	大分県	全国	目標値	
		C1101 脳卒中地域クリティカルパスを導入している医療機関数（再掲）	7.4	10.5	増加	
C1102 医療ソーシャルワーカー数	20.5	11.2	維持			
第4章 2(5) リハビリ	12	生活機能の維持・向上のためのリハビリテーション、支援が提供される体制が整備されている。	大分県	全国	目標値	
		C1201 リハビリテーションが実施可能な医療機関数（再掲）	10.8	6.3	維持	
		C1202 訪問リハビリを提供している事業所数	220	—	増加	
		C1203 通所リハビリを提供している事業所数	162	—	増加	
		C1204 老人保健施設設定員数	4,507	—	4,526	
第4章 2(3) 医療 提供 体制	13	誤嚥性肺炎等の合併症の予防および治療が行える体制が整備されている。	大分県	全国	目標値	
		C1301 訪問歯科衛生指導を受ける患者数	1,127.1	4,599.8	増加	
第4章 2(3) 医療 提供 体制	14	回復期および急性期の医療機関等との連携体制が構築されている。	大分県	全国	目標値	
		C1401 入退院支援を行っている医療機関数	8.4	3.4	維持	

番号	取組の方向性（B中間アウトカム指標）	大分県	全国	目標値
1	【予防】脳卒中の発症が予防できている。	大分県	全国	目標値
	B101 脳血管疾患受療率（入院）	114	115	減少
B101	脳血管疾患受療率（外来）	92	68	減少
2	【救護】患者ができるだけ早期に専門医療機関へ搬送される	大分県	全国	目標値
	B201 救急要請（覚知）から医療機関への収容までに要した平均時間（R1年中）	36.5	39.5	39.0以下
3	【急性期】発症後早期に専門的な治療を受けることができる	大分県	全国	目標値
	B301 くも膜下出血に対する脳動脈瘤クリッピング術の実施件数（算定回数）	7.3	12.1	—
B302 くも膜下出血に対する脳動脈瘤コイル塞栓術の実施件数（算定回数）	8.9	10.3	—	
4	【急性期】発症後早期に専門的な治療・リハビリテーションを受けることができる	大分県	全国	目標値
	B401 脳梗塞に対するt-PAによる血栓溶解法の実施件数（算定回数）	3.9	8.1	増加
	B402 脳梗塞に対する脳血管内治療（経皮的脳血栓回収療養等）の実施件数（算定回数）	3.7	7.0	—
	B403 脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数（急性期）（SCR）	91.9	100.0	増加
B404 脳卒中患者に対する早期リハビリテーションの実施件数（算定回数）	149,904.2	80,267.0	維持	
5	【回復期】身体機能の早期改善のための集中的リハビリテーションを受けることができる	大分県	全国	目標値
	B501 脳卒中患者に対する嚥下訓練の実施件数（回復期）（SCR）	114.8	100.0	維持
B502 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数（算定回数）	196,643.7	132,880.3	維持	
6	【維持期・生活期】日常生活への復帰、生活機能維持・向上のためのリハビリテーションを受けることができる	大分県	全国	目標値
	B601 訪問リハビリを受ける患者数（医療）	175.6	198.4	維持
	B602 訪問リハビリを受ける利用者数（介護）	1,480.5	1,031.6	17,196
	B603 通所リハビリを受ける利用者数（介護）	11,327.5	5,617.0	93,276
	B603 脳卒中患者に対するリハビリテーションの実施件数（算定回数）	196,643.7	132,880.3	維持
	B604 要介護2以上の年齢調整後認定率全国順位	3位	—	1位
B605 難病患者の就職件数	26	—	30	
B606 自身の病名や治療内容について把握している小児慢性特定疾病患者（7歳以上）の割合	※調査中	—	—	

番号	目指す姿（A分野アウトカム指標）	大分県	全国	目標値
1	脳卒中による死亡が減少している。	大分県	全国	目標値
	A101 脳血管疾患の年齢調整死亡率（男性）	34.2	37.8	減少
A101	脳血管疾患の年齢調整死亡率（女性）	18.8	21.0	減少
2	脳血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができている。	大分県	全国	目標値
	A201 健康寿命（男性）	71.54	72.14	延伸
A201	健康寿命（女性）	75.38	74.79	延伸

【目標値の考え方】
 ○関連する他計画において目標が設定されている指標は目標値の整合性を図る。
 ○関連する他計画に目標値が設定されていない指標は以下のとおりとする。
 ・全国平均値よりも悪い指標 → 改善（増加、減少）を目指す。
 ・全国平均値よりも良い指標 → 維持またはさらなる改善（増加、減少）を目指す。
 ※「—」は目標値の設定にそぐわない指標。

*は人口10万人対換算

心疾患ロジックモデル (案)

本文	番号	具体的な施策 (C初期アウトカム指標)	大分県	全国	目標値
第4章 1 循環器病予防	1	基礎疾患及び危険因子の管理ができています			
	C101	食塩摂取量 (男性)	14.7g	—	8.5g
		食塩摂取量 (女性)	11.3g	—	7.5g
	C102	野菜摂取量 (男性)	279.6g	—	350g
		野菜摂取量 (女性)	293.2g	—	350g
	C103	一日の歩数 (男性: 20~64歳)	7,617	—	9,500
		一日の歩数 (女性: 20~64歳)	6,881	—	9,500
		一日の歩数 (男性: 65歳~)	5,341	—	7,500
		一日の歩数 (女性: 65歳~)	4,936	—	6,500
	C104	定期的な運動 (1回30分以上、週2回以上、1年以上継続) を実施している者の割合 (男性)	41.2%	—	56.0%
		定期的な運動 (1回30分以上、週2回以上、1年以上継続) を実施している者の割合 (女性)	32.3%	—	50.0%
	C105	喫煙率 (男性)	29.7%	28.8%	15.3%
		喫煙率 (女性)	7.3%	8.8%	3.7%
	C106	生活習慣病のリスクを高める量 (1日当たりの純アルコール摂取量40g以上) を飲酒している者の割合 (男性)	14.9%	15.0%	9.0%
		生活習慣病のリスクを高める量 (1日当たりの純アルコール摂取量40g以上) を飲酒している者の割合 (女性)	12.6%	8.7%	5.2%
	C107	むし歯のない者 (小学生 男性)	35.5%	—	45.0%
		むし歯のない者 (小学生 女性)	38.8%	—	45.0%
		むし歯のない者 (中学生 男性)	45.8%	—	55.0%
		むし歯のない者 (中学生 女性)	45.6%	—	55.0%
むし歯のない者 (高校生 男性)		41.9%	—	45.0%	
むし歯のない者 (高校生 女性)		39.7%	—	45.0%	
C108	高血圧性疾患患者の年齢調整外来受療率	215.4	240.3	減少 *	
C109	脂質異常症患者の年齢調整外来受療率	56.8	64.6	減少 *	
第4章 2(1) 健診の普及	2	特定健康診査・特定保健指導を受診できている	大分県	全国	目標値
	C201	特定健康診査受診率	56.4%	55.3%	70.0%
	C202	特定保健指導実施率	29.9%	23.2%	45.0%
	C203	特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数・予備群者数の割合 (40~59歳男性)	35.8%	—	30.0%
		特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数・予備群者数の割合 (40~59歳女性)	8.7%	—	7.5%
第4章 2(2) 救急搬送	3	心肺停止が疑われる者に対してAEDの使用を含めた救急蘇生法等の適切な処置を実施することができる	大分県	全国	目標値
	C301	一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者のうち、一般市民が心肺蘇生を実施した件数	11.3	11.6	増加 *
	C302	消防局・本部の実施する住民に対する応急手当普及講習修了者数	10,059	1,269,267	維持 *
4	救急救命処置等の実施体制が整備されている	大分県	全国	目標値	
C401	救急隊のうち救急救命士運用隊数の率	100.0%	99.4%	100.0%	
第4章 2(3) 医療提供体制	5	24時間心筋梗塞等の心血管疾患の急性期医療に対応できる体制が整っている	大分県	全国	目標値
	C501	循環器内科医師数	14.9	10.0	維持 *
	C502	心臓血管外科医師数	3.2	2.5	維持 *
	C503	心臓内科系集中治療室 (CCU) を有する病院数	0.4	0.2	維持 *
		心臓内科系集中治療室 (CCU) を有する病床数	1.5	1.3	維持 *
	6	24時間専門的治療が実施できる体制が整っている	大分県	全国	目標値
C601	冠動脈バイパス術が実施可能な医療機関数	0.5	0.5	維持 *	
C602	経皮的冠動脈形成術が実施可能な医療機関数	1.6	1.1	維持 *	
C603	経皮的冠動脈ステント留置術が実施可能な医療機関数	1.6	1.1	維持 *	
C604	大動脈瘤手術が可能な医療機関数	0.7	0.6	維持 *	
第4章 2(5) リハビリ	7	心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制が整っている	大分県	全国	目標値
	C701	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数	2.4	1.2	維持 *
	8	回復期の医療機関やリハビリテーション施設との円滑な連携体制が構築されている	大分県	全国	目標値
C801	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数	5.7	2.4	維持 *	
C802	急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数	7.4	10.5	増加 *	
9	心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制が整っている	大分県	全国	目標値	
C901	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数 (再掲)	2.4	1.2	維持 *	
C902	回復期病床数	3,190	—	増加 *	
第4章 2(4) 社会連携	10	急性期の医療機関との連携が構築されている	大分県	全国	目標値
C1001	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数 (再掲)	5.7	2.4	維持 *	
C1002	急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数 (再掲)	7.4	10.5	増加 *	
第4章 2(5) リハビリ	11	心血管疾患リハビリテーションが実施できる体制が整っている	大分県	全国	目標値
	C1101	心血管疾患リハビリテーションが実施可能な医療機関数 (再掲)	2.4	1.2	維持 *
	C1102	回復期病床数 (再掲)	3,190	—	増加 *
	12	急性期・回復期の医療機関やリハビリテーション施設との連携体制が整っている	大分県	全国	目標値
	C1201	循環器内科及び心臓血管外科を標榜する医療機関で地域連携室等を整備している医療機関数 (再掲)	5.7	2.4	維持 *
C1202	急性心筋梗塞地域クリティカルパスを導入している医療機関数 (再掲)	7.4	10.5	増加 *	
C1203	入退院支援の実施件数 算定回数 (入退支1)	3,259.8	1,789.4	維持 *	
		入退院支援の実施件数 算定回数 (入退支2)	343.3	338.2	維持 *
第4章 2(3) 医療提供体制	13	心血管疾患患者の在宅での療養支援体制が整っている	大分県	全国	目標値
	C1301	訪問診療を実施している病院・診療所数	356	—	399
	C1302	訪問歯科診療を実施している歯科診療所数	189	—	増加 *
	C1303	訪問看護師数	34.4	33.8	増加 *
	C1304	訪問薬剤指導を実施している薬局数	220	—	増加 *
	C1305	心不全手帳導入件数	160	—	400
	C1306	居宅療養管理指導を実施する事業所数 (介護)	534	—	増加 *
	C1307	かかりつけ薬剤師指導科届出薬局数の割合	50%	—	60%

番号	取組の方向性 (B中間アウトカム指標)	大分県	全国	目標値
1	【予防】 心筋梗塞等の心血管疾患の発症を予防できている	大分県	全国	目標値
B102	虚血性心疾患受療率 (入院)	20.0	12.0	減少 *
	虚血性心疾患受療率 (外来)	37.0	44.0	減少 *
2	【救護】 心筋梗塞等の心血管疾患の疑われる患者が、できるだけ早期に疾患に応じた専門的診療が可能な医療機関に到着できる	大分県	全国	目標値
B201	救急要請 (覚知) から医療機関への収容までに要した平均時間	36.5	39.5	39.0以下 *
B202	心肺機能停止の1か月後の予後 (一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後の生存率)	13.2%	13.9%	増加 *
B203	心肺機能停止の1か月後の予後 (一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後の社会復帰率)	9.4%	9.0%	増加 *
3	【急性期】 急性期の心血管疾患の治療の質が確保されている。	大分県	全国	目標値
B301	来院後90分以内の冠動脈再開通達成率	13.1%	13.9%	増加 *
B302	急性心筋梗塞に対する経皮的冠動脈インターベンションの実施件数 (算定回数)	34.3	23.9	— *
B303	虚血性心疾患に対する心臓血管外科手術件数	15.6	13.0	— *
B304	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数 (算定回数)	11,948.0	5,507.1	— *
B305	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数 (算定回数)	45.1	67.8	増加 *
B306	虚血性心疾患の退院患者平均在院日数	6.6	8.6	短縮 *
4	【回復期】 合併症や再発予防、在宅復帰のためのリハビリテーションを受けることができる	大分県	全国	目標値
B401	入院心血管疾患リハビリテーションの実施件数 (算定回数) (再掲)	11,948.0	5,507.1	— *
B402	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数 (算定回数)	1,379.4	1,723.4	— *
B403	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数 (算定回数) (再掲)	45.1	67.8	— *
B404	虚血性心疾患の退院患者平均在院日数 (再掲)	6.6	8.6	短縮 *
5	【慢性期・再発予防】 日常生活の場で再発予防でき、心血管疾患リハビリテーションを受けることができる	大分県	全国	目標値
B501	外来心血管疾患リハビリテーションの実施件数 (算定回数) (再掲)	1,379.4	1,723.4	— *
B502	虚血性心疾患患者における地域連携計画作成等の実施件数 (算定回数) (再掲)	45.1	67.8	増加 *
B503	訪問診療の実施件数	13,971.6	13,775.9	維持 *
B504	訪問看護利用者数 (医療)	354.5	375.2	維持 *
	訪問看護利用者数 (介護)	47,340	—	51,684 *
B604	要介護2以上の年齢調整後認定率全国順位	3位	—	1位 *
B605	難病患者の就職件数	26.0	—	30.0 *
B606	自身の病名や治療内容について把握している小児慢性特定疾病患者 (7歳以上) の割合	※調査中	—	— *

番号	目指す姿 (A分野アウトカム指標)	大分県	全国	目標値
1	心血管疾患による死亡が減少している	大分県	全国	目標値
A101	心疾患の年齢調整死亡率 (男性)	61.0	65.4	減少 *
	心疾患の年齢調整死亡率 (女性)	30.3	34.2	減少 *
2	心血管疾患患者が日常生活の場で質の高い生活を送ることができる	大分県	全国	目標値
A201	健康寿命 (男性)	71.5	72.1	延伸 *
	健康寿命 (女性)	75.4	74.8	延伸 *

【目標値の考え方】
 ○関連する他計画において目標が設定されている指標は目標値の整合性を図る。
 ○関連する他計画に目標値が設定されていない指標は以下のとおりとする。
 ・全国平均値よりも悪い指標 → 改善 (増加、減少) を目指す。
 ・全国平均値よりも良い指標 → 維持またはさらなる改善 (増加、減少) を目指す。
 ※「—」は目標値の設定にそぐわない指標。
 *は人口10万人対換算